



Bank of Yokohama

地域の皆さまと横浜銀行を結ぶ情報誌

Hamagin Report

2013
July

特集

地域の未来を考える

次世代へつなぐ、美しい自然

無限の可能性、個性を伸ばす

~文化・芸術、スポーツ、経済・金融教育への貢献~

地域と一体となって発展する“コミュニティバンク”をめざして

「もっと快適にご利用いただきたい」

という思いの実現

個人のお客さま:お客さまのニーズとライフプランにお応えします!

法人のお客さま:お客さまの海外進出をサポートします!

お客さまの「あったらいいな」

「困ったな」を解決します

Afresh あなたに、あたらしく。 横浜銀行

私たちの約束

お客さま一人ひとりに、
最もふさわしい金融サービスとの出会いを、
あたらしく創りあげていきます。

皆さまには、日頃より横浜銀行をお引き立ていただくとともに、温かいご支援を賜り、誠にありがとうございます。

このたび、横浜銀行のさまざまな活動や経営理念をよりわかりやすくご案内するため、「はまぎんレポート」を作成いたしました。地域社会貢献活動やお客さまがご利用になりやすい店づくり、個人・法人のお客さまへの取り組みなどをご紹介する本誌を通じて、皆さまに横浜銀行に対するご理解を一層深めていただければ幸いです。

地域社会貢献活動については、地域の未来を支えるため、「環境」「こども」をおもなテーマとしてさまざまな活動に取り組んでいます。環境については、自治体などと協力して、みなとみらい地区や川崎市の夢見ヶ崎動物公園で緑化活動をおこない、緑あふれる街づくりをすすめています。こども達の育成については、「科学」「文化・芸術」「スポーツ」「経済・金融教育」に重点をおき、また、親子で音楽を楽しむ「こども未来ミュージック・プログラム」を横浜みなとみらいホールと協同開催しています。

ご利用になりやすい店づくりについては、すべてのお客さまにやさしい銀行をめざし、支店のバリアフリー化をすすめています。筆談器や音声案内付きのATMなどを設置するとともに、「サービス・ケア・アテンダント」資格保有者の配置をすすめており、皆さまに安心してご利用いただけるよう、努めています。

個人のお客さまには、お客さまのニーズとライフステージに応じた住宅ローンなどの商品・サービスを提供することで、取引の深化に取り組んでいます。子育てを金融で支援するため、一度のご契約で反復して教育資金をお借りいただけるカードローン型教育ローンの取り扱いを開始したほか、資産を形成・運用されるお客さまには、グループ会社である浜銀TT証券と連携し、ニーズに応じた分散投資のご提案をおこなっています。

法人のお客さまには、経営課題の解決を支援するため、成長ステージに応じた総合金融サービスを提供し

ています。創業支援や医療、介護、環境などの成長分野向け融資の取り組みに加え、ビジネスマッチング、M&Aおよび事業承継といった融資以外の幅広いソリューションの提供に注力しています。海外拠点については、平成24年4月にバンコク駐在員事務所を開設するなど、アジアを中心に店舗・事務所網を整備するとともに、地元銀行と提携することにより、情報収集機能の強化と進出されるお客さまへのサポート態勢を強化しています。

さて、銀行を取り巻く外部環境は、デフレ脱却をめざす日本銀行による量的・質的金融緩和の導入など、これまで経験をしたことのないような大きな変化が見込まれます。この金融経済状況を踏まえ、横浜銀行は新中期経営計画「Tackle for the Dream」(平成25年4月～平成28年3月)をスタートしました。新中期経営計画では、地域のお客さまとの接点拡大と取引の深化を追求し、法人・公共のお客さまの問題解決に資するソリューションを提供しお役に立つことで、健全性・収益性・成長性のバランスのとれたお客さまに選ばれる銀行をめざしてまいります。

最後に、この新中期経営計画を達成するために、横浜銀行は「お客さま一人ひとりに、最もふさわしい金融サービスとの出会いを、あたらしく創りあげていく」ことをお約束いたします。そのため、これまで以上にお客さまとのリレーションを深め、ニーズをしっかりと把握し、個人のライフステージ、法人の成長ステージに合った最適な提案により、コンサルティング機能を発揮いたします。そして、金融経済環境の変化を常に意識し、積極的なチャレンジによって、お客さまに愛され、信頼される銀行となるよう努めてまいります。本誌をぜひご一読いただき、ご意見などをお寄せいただけますようお願いいたします。

平成25年7月

代表取締役頭取 **寺澤辰磨**



CONTENTS

P1 代表取締役頭取 寺澤辰磨からのメッセージ
私たちの約束

P3 特集
地域の未来を考える

次世代へつなぐ、美しい自然
無限の可能性、個性を伸ばす
～文化・芸術、スポーツ、経済・金融教育への貢献～



P11 地域と一体となって発展する
“コミュニティバンク”をめざして
「もっと快適にご利用いただきたい」
という思いの実現



P13 個人のお客さま:
お客さまのニーズと
ライフプランにお応えします!
法人のお客さま:
お客さまの海外進出をサポートします!



お客さまの「あったらいいな」
「困ったな」を解決します

P15 横浜銀行 新中期経営計画
Tackle for the Dream

P17 はまぎんの自己紹介

次世代へつなぐ、美しい自然

当行は地域の環境保全のため、金融商品・サービスの提供などを通じたお客さま・地域の環境保全活動への協力、都市緑化活動などの地域社会貢献活動、環境に配慮した業務体制の構築・見直しをおこなっています。美しい自然を次世代の子ども達に引き継いでいくため、従業員一人ひとりが、自ら考え、行動する姿勢を大切に、内外の発想やノウハウを積極的に取り入れ、環境の変化を感じる姿勢を常に持ち、新しい取り組みへ挑戦していきます。

地域環境のために、はまぎんができること。

商品・サービスの提供による環境保全活動

<p>〈はまぎん〉ソーラーローン  太陽光発電による安全・安心な低炭素社会の実現などをめざし、住宅へのソーラーパネルの普及を支援する、「〈はまぎん〉ソーラーローン」を取り扱っています。</p>	<p>電子交付サービス 「〈はまぎん〉マイダイレクト」(インターネットバンキング)において、封書やハガキで郵送している投資信託関連の報告書類などを電子ファイルで交付する「電子交付サービス」を取り扱っており、紙資源の削減に努めています。</p>	<p>融資などを通じた環境保全 融資ファンド「成長分野支援戦略ファンド〜輝き」や「成長支援ファンド」に加えて、平成25年6月からは「〈はまぎん〉環境格付融資制度」の取り扱いも開始し、環境分野に取り組む企業を金融面で支援しています。</p>
---	---	---

地域社会貢献活動を通じた環境保全

環境保全活動
 各エリアや支店では地域の海岸や河川の清掃活動などに、従業員がボランティアとして参加しています。

日本の森を守る地方銀行有志の会
 森づくり活動の地銀ネットワークである「日本の森を守る地方銀行有志の会」に参加し、各行の森づくり活動の取り組み状況に関する情報交換を定例的におこなっています。

都市緑化活動
 当行は自治体と連携し、神奈川県内における緑化活動をおこなっています。今後も、緑あふれる美しい街づくり、CO₂削減に貢献するため、地域と連携した緑化活動をおこなっていきます。



環境に配慮した業務体制の構築・見直し

チャレンジ25キャンペーン
 地球温暖化防止の国民運動「チャレンジ25キャンペーン」へ参加しています。節電、節水、クールビズ、ウォームビズなどを実践しています。



電気自動車の導入
 神奈川県内の電気自動車普及活動に賛同し、本店の営業用車両として日産自動車の電気自動車「リーフ」を導入しています。業務用車両のCO₂排出削減に努めるとともに、本店内に設置した充電設備をお客さまに無料で開放することで、県内における充電ネットワークの構築に協力しています。




「株式会社サカタのタネ」や自治体と協力して、継続的に植樹活動をおこなっています。
今年はどこに植えた? 何を植えた?
 詳しくは5ページで!

はまぎんグループの従業員一人ひとりが環境保全に高い意識を持ち、省エネルギーとリサイクルを推進!
どれだけ減らせた?
 詳しくは6ページで!

GO!

CLOSE UP!

木を植える、花を咲かす

~花のある美しい街並みづくりの紹介~

川崎市が推進するキャンペーン「市民100万本植樹運動」に協力し、夢見ヶ崎動物公園の入口に幸区の花であるヤマブキ400本、ツツジ80本を植樹しました。今後も、緑あふれる美しい街づくり、CO₂削減に貢献するため、地域と連携した緑化活動をおこなっていきます。

植樹・植栽活動 at 夢見ヶ崎動物公園 2013.3.24



さあ始めよう！
ヤマブキの苗を
植えるよ！

森の妖精
モリオンも
駆けつけて
くれたよ！



森の妖精
モリオン

森の神様に仕える
森の妖精だよ。

妖精なので、男の子でも
女の子でもないよ。

目標！
木をたくさん植えて、
川崎市を緑でいっぱいにするんだ！

お疲れ様でした！
大きく育つといいね！

今回植えたのは **ヤマブキ**



夢見ヶ崎動物公園のある 川崎市幸区誕生40周年記念「区の花」

バラ科ヤマブキ属の落葉低木。春になると黄色の花をつけます。平成24年8月より、今回植栽をおこなった『夢見ヶ崎動物公園』のある川崎市幸区にて、区の花に制定されました。

その他の地域の植樹紹介

グランモール公園



桜木町駅前



これが目印！

ふれあい花壇

協賛 横浜銀行
Bank of Yokohama

CLOSE UP!

どれだけ減らせた？

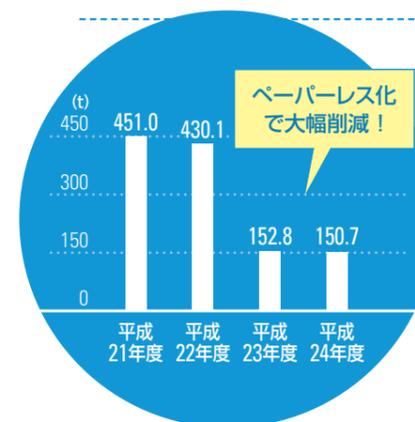
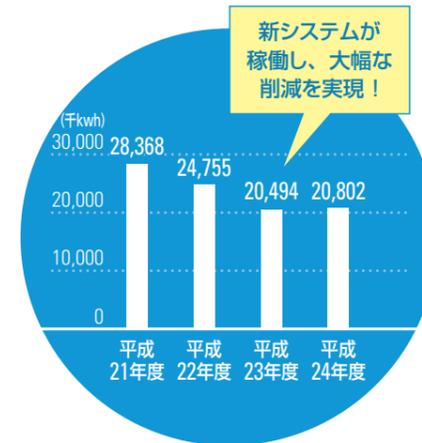
データで見る はまぎんのECO

地球温暖化を防止するため、当行グループ全体でCO₂排出量を減らすための省エネルギー活動や節電をおこなっています。恵み豊かな地球環境を保護するため、さまざまな活動に引き続き取り組んでいきます。



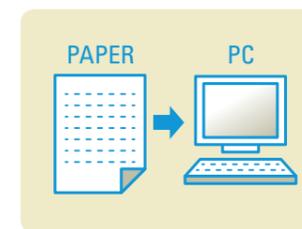
電力使用量の推移

お客さまのご利用に支障のない範囲で、店内の照明を通常時の半分程度に削減しております。照明器具については、高効率反射板の導入やLED照明への更新、空調機については老朽化したものから新型空調機へ更新し、節電効果の高い設備の導入をすすめております。また、電力使用状況をモニタリングするためのデマンド監視装置を導入し、随時電力使用量を確認しながらピーク電力の抑制に努めています。



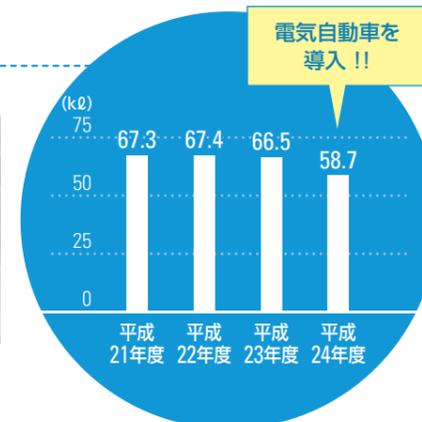
紙の購入量の推移

平成21年度に新システム(MEJAR)を導入し、帳票の廃止と電子化をすすめております。また、平成23年度より、「〈はまぎん〉マイダイレクト」(インターネットバンキング)において、封書やハガキで郵送している投資信託関連の報告書類などを電子ファイルで交付する「電子交付サービス」の取り扱いを開始し、紙資源の削減に努めています。



ガソリン使用量の推移

平成23年度から、営業用車両として電気自動車を導入するなど、ガソリン使用量の減少に努めています。



※ 当行グループの主要ビル(本店ビル、東京ビル、事務センター)における、温暖化対策に関する数値。なお、ガソリン使用量の対象範囲はレギュラー、ハイオクの使用量。

無限の可能性、個性を伸ばす

～文化・芸術、スポーツ、経済・金融教育への貢献～

次世代を担う子ども達を育成し、地域のさらなる活性化と発展をめざすため、豊かな感性を育てる「文化・芸術」、心身ともにたくましく育てる「スポーツ」、銀行の仕事を通して経済の仕組みや銀行の役割を理解することで、経済・金融への興味を育てる「経済・金融教育」の3つの分野に重点的に取り組み、子ども達に「体験する機会」と「発表する機会」を提供しています。



音楽を楽しく学ぶ こども未来 ミュージック・プログラム

横浜みなとみらいホールとの協働体験プログラムとして、子ども達に本物の音楽をお届けする「横浜銀行Presentsこども未来ミュージック・プログラム」を実施しています。今年で6年目を迎えるこのプログラムは、親子が気軽に音楽を楽しめる場として定着しており、昨年までに約42,000人の方が参加されました。

0歳から参加できる「こどもの日コンサート」や「オルガン・コンサート」、体験型プログラムの「おやこオペラ教室」や「夏休みオルガンワークショップ」、「ホール探検隊」など、年間20回以上の多彩な音楽プログラムを開催しています。また、学校帰りの小学生が参加できる無料プログラムとして「みんなあつまれ!おんがくひろば」を、年間を通して開催しており、子ども達が普段から気軽に音楽に触れ、豊かな心を育む機会を提供しています。

今年度も、魅力的なプログラムを多数ご用意しておりますので、皆さままでぜひいらしてください。

こどもの日コンサート2013

～オーケストラといっしょに
“のりもの”にのって音楽を旅行しよう～



施設紹介

横浜みなとみらいホール
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい2-3-6
Tel:045-682-2020

アクセス

みなとみらい駅(東急東横線直通/みなとみらい線)下車、
「クイーンズスクエア横浜連絡口」より徒歩3分
桜木町駅(JR京浜東北線・根岸線/横浜市営地下鉄)下車、
動く歩道からランドマークプラザ経由でクイーンズスクエア1階奥(徒歩12分)



神奈川フィルハーモニー 管弦楽団出張演奏会

神奈川フィルハーモニー管弦楽団と連携し、地域の小学校へ出張し、演奏会をおこなっています。子ども達が、気軽に良質な音楽に触れ合う機会を提供することで、豊かな感性を育てていきます。



横浜開港祭 横浜銀行 ドリーム・オブ・ハーモニー

毎年おこなわれる地域の祭典「横浜開港祭」では、小学生をはじめとした横浜市民約1,000人が一体感のあるハーモニーを披露するコーラス「横浜銀行ドリーム・オブ・ハーモニー」を冠スポンサーとして応援しています。



夢絵コンテスト

神奈川県内の小学生を対象とした「夢絵コンテスト」(NPO法人こどもネットミュージアム主催)に協力しています。子ども達が、未来の夢について想像力豊かに絵を描くことで、将来の自分を考えるきっかけ作りにも貢献しています。





宇宙や科学を楽しく体験 はまぎん こども宇宙科学館

当行がネーミングライツ(命名権)スポンサーである「はまぎん こども宇宙科学館」は、館全体が巨大な宇宙船をイメージした体験型科学館です。直径23mのドーム全体に美しい星が広がるプラネタリウムなど、楽しく遊びながら宇宙や科学を学ぶことができます。こども達を対象とした体験学習「はまぎんキッズ・サイエンス」を年2回開催しており、平成24年度は的川館長や宇宙飛行士の山崎直子さんによる宇宙に関する講演会をおこないました。

“宇宙教育の父”的川館長が語る 大切にしたいこども達の好奇心

こども達と家族の絆を強める舞台として

「はまぎん こども宇宙科学館」は、JR根岸線の洋光台駅から徒歩3分。大変アクセスしやすい場所にあります。かつて「横浜こども科学館」と呼んでいた時代から、科学館の老舗として、多くの来館者を歓迎してきました。「幼い頃この科学館を訪れたことが、自分の自然や科学への目を開かせてくれた」と懐かしそうに語る人たちがいっぱいいます。こどもと自然・生き物、科学・技術との橋渡しをする存在であると同時に、大切な人生のステップを歩みつづけるこども達と家族との絆を強める舞台でもありたいと願っています。

科学館では、こども達と家族の元気に溢れた街にしていくために、地域の皆さまと力を合わせて、さまざまな活動を展開しています。そしてその地域づくりから発したこども達のエネルギーが周辺に連携の輪をひろげ、やがてこの国と世界の明るい未来を築く力になっていくよう、努力を続けています。

豊かな感情と強く温かい心を育てるために

人生において最も成長する時期は、10歳ごろであるといえます。「世のため人のために生きていきたい」「大金持ちになりたい」など、良いにつけ悪いにつけ、自分の人生を輝かせるための基本となるものが心の中に現れ、育ち、染みついていく。幼稚園・保育園から小学生・中学生の時期は、人間の一生にとって最も大事な階段を上っている時期なのでしょう。

長い人生で最も大切な年代、あるいはそこに向けて非常に大切な内面を作りつつあるときだからこそ、家族と科学館を訪れることをおすすめしたいのです。ここで見聞きしたこと、体験したことを出発点として、大きな自然、広い社会に飛び出していくための会話を、家庭で日常的に展開してほしいのです。そのような会話は、こどもの心に豊かな感情を育み、生きていくための強く温かい心を育ててくれるでしょう。人生で大事なものが芽を出す時期は、家族との絆も強力に作られていく時期と重なっているのですから。

これから広い世界に羽ばたいていくこども達の跳躍台となるために、また家族の間に知的で楽しさに溢れた日常的な絆ができていくことを願い、従業員の総力をあげて応援します。皆さまのお越しを心からお待ちしています。

施設紹介

はまぎん こども宇宙科学館
〒235-0045 横浜市磯子区洋光台5-2-1
Tel:045-832-1166



はまぎん
こども宇宙科学館
館長 的川 泰宣



キミが主役の夏。 横浜銀行カップ2013 神奈川県学童軟式野球選手権大会

神奈川県内の各地区大会の優勝・準優勝チームなどが参加する「横浜銀行カップ神奈川県学童軟式野球選手権大会」を冠スポンサーとして応援しています。

今年の開催期間は
8月31日～
9月14日です!

こどもスポーツ教室

プロの選手を講師に迎えて技術指導などをおこなう「横浜銀行少年サッカー教室」や「横浜銀行少年野球教室」を毎年開催しています。これまでに延べ約1,100人の小学生を招待しました。



おかねのことをもっと身近に 大切なおかねのはなし

夢や目標をかなえるため、人生を歩んでいくために必要なおかねのお話を当行ホームページ内の「あなたのそばで、夢みる未来。」シリーズのページにさまざまなお楽しみコンテンツとともに掲載しています。第1回のテーマは「おかねってなに?」。「おかねとのつき合い方」や「出産・育児に関するおかね」などについて紹介しています。



担当者の
声

未来の銀行員は君だ!

広報CSR室 前田 幸子

私たちの生活に欠かせない「おかね」を取り扱う銀行員は、多くの方々の夢や人生に深く関わることでできる大切な仕事を担っています。子どもアドベンチャーなどを通じて興味を持ってくれたこども達の中から、将来の銀行員が生まれてくれることを願っています。

銀行探検隊子どもアドベンチャー

横浜市教育委員会が主催する職業体験プログラム「子どもアドベンチャー」に協力しています。小学生を当行本店に招き、金庫の見学や銀行についてのワークショップをおこなっています。



もっと快適にご利用いただきたい という思いの実現

当行は、平成25年4月から開始した中期経営計画の基本戦略に「個人のお客さまとの接点拡大と取引の深化」を掲げ、お客さまのライフステージ・ライフスタイルに合ったさまざまな商品・サービスの提供を進め、幅広いお客さまとの取引拡大をめざしています。

支店やATM、インターネットバンキングなどの各種チャネルについては、機能や利便性の向上を追求し、お客さまがより快適に利用できる銀行をめざしています。



もっと便利に!

電子債権サービス

手形の事務手続きや印紙税、保管・搬送などに悩まされてきた事業者の皆さまや、支払手段を一本化して資金を効率化させたい、あるいは売掛金を有効に活用したい事業者の皆さまのニーズを解決する新たな決済手段として、電子債権サービスの取り扱いを平成25年2月から開始しました。

ATMでのPay-easy(ペイジー) 収納サービスの取り扱い

当行ATM(コンビニATMは除く)では、Pay-easy(ペイジー)収納サービスの取り扱いをおこなっています。当行キャッシュカードや現金による税金や各種料金の払込みができ、インターネットバンキングやモバイルバンキングの契約がないお客さまも、窓口営業時間外や休日にATM利用手数料無料で税金や各種料金の払込みが可能です。平成25年4月には横浜市税の取り扱いを開始しました。



どなたにもご利用になりやすい店づくり

すべてのお客さまがご利用になりやすい店づくりの一環として、「サービス・ケア・アテンダント」資格の取得を進めており、これまでに約240人が資格を取得しています。ご高齢のお客さまや障がいのあるお客さまを丁寧にご案内できるよう、ロビー担当者にも対応研修を順次受講させています。

また、筆談器や助聴器、老眼鏡などのバリアフリーツールを備えているほか、ATM拠点に音声案内用ハンドセット装備を設置しています。

当行は、お客さまにやさしい店づくりに引き続き取り組んでいきます。

コミュニケーション支援ボード
ご希望のお手続きや取引の絵を指し示して、意思の疎通をはかることができます。

老眼鏡
書類を記入するときに、お使いになれます。弱・中・強度の3種類をご用意しています。

助聴器
スピーカー部分を直接、耳にあてると音が大きく聞こえます。

杖ホルダー
窓口などで杖を立てかける際、ご利用になれます。

高齢者用椅子
足腰への負担が少ないよう、座面が高く肘かけのある椅子をロビーに設置しています。

音声案内用ハンドセット装備ATM
音声案内用ハンドセット装備のATMを全有人支店、一部を除いた無人出張所に設置しています。

筆談器
付属のペンで画面に文字が書けます。レバーを押すと消え、繰り返し使えます。

耳マーク表示板
気軽に筆談をお申し出いただける窓口づくりを目的として、耳マーク表示板を設置しています。

お客様の

あったらいいな

困ったな

を解決します

個人のお客様

お客様のニーズとライフプランにお応えします!



住宅ローン

ご自宅の新築・購入や他の金融機関からの
お借り換えなど、お客様のニーズや
ライフプランにお応えする多彩な住宅ローンを取り
揃え、住まいづくりを応援しています。

横浜銀行の住宅ローン うれしい3つのメリット

メリット1 平日忙しいお客様のために…

日曜日も住宅ローン相談受付中!

メリット2 インターネットバンキングなら

手数料無料! 一部繰り上げ返済・金利種類の変更

メリット3 住宅ローン利用者専用のリフォームローン

お住まいの輝きを増す増改築もお任せ!

日曜日も営業!ご相談ははまぎんの「住宅ローンセンター」まで

- 神奈川県内・都内に26か所
- 専門スタッフが常駐
- 日曜日も営業(一部センター除く)
- 電話相談OK
- インターネットによる事前審査申込み可能



教育ローン(カードローン型)

将来に夢広がるお子さまのための準備は万全ですか?
お子さまのご入園・ご入学時の入学金や
授業料などにご利用になれる
教育ローン(カードローン型)をご用意しています。

横浜銀行の教育ローン うれしい3つのメリット

メリット1 必要なタイミングにあわせて借りられるので金利負担も軽減

ご契約後、在学中であれば、
審査や書類の提出なしで、
自由にお借入可能!

メリット2 “お借入可能額”を最短で翌平日窓口営業日にご回答

合格前でもお申込可能!
ご回答結果は3か月有効!
だから、ご資金を確保して
安心して受験等にのぞめます。

メリット3 横浜銀行が負担します

保証料はかかりません!

法人のお客様

お客様の海外進出をサポートします!

経済成長が続く中国でビジネスを展開する
お取引先に対し、上海支店を通じて現地にお
ける金融サービスを提供しているほか、外国
銀行と業務提携し、現地で金融サービスを提供
しています。また、東南アジアにおいて日
系企業の進出が多いタイの首都バンコクに、
平成24年4月、駐在員事務所を開設しまし
た。タイを中心とした東南アジアにおける情
報収集機能と進出企業の皆さまへのサポート
態勢を、これまで以上に強化しています。



バンコク駐在員事務所



当資料は、横浜銀行の事業活動に関する情報提供を目的としたもので、金融商品取引契約等の締結および締結の勧誘を目的とするものではありません。

NISAへの対応

平成26年1月よりスタートする
NISA(ニーサ、少額投資非課税
制度)に対応した口座開設のお申
し込みを受け付けています。

制度などの詳細については、
当行ホームページをご覧ください
か、お近くの支店へお問い合わせ
ください。

投資型商品の販売

平成25年3月末現在、投資信託は63銘柄
を取り扱っています。平成24年11月からは、
オーストラリア・カナダ・ノルウェーの国債
に7割為替ヘッジをかけて投資をおこなう当
行オリジナルの専用ファンドの販売を開始し
ました。生命保険は、個人年金保険や一時払
終身保険など20商品を取り扱っています。
保障型保険は、順次取り扱いエリアを拡大
させ、現在は東京・県外の一部を除く全
エリアにて販売しています。



多様化する資金調達ニーズへの対応

企業の資金調達ニーズが多様化するなか、
ノンリコースローンやPFI案件などに取
り組んでいるほか、不動産担保・個人保
証に過度に依存しない融資として動産担
保融資(ABL)を取り扱うなど、お取引
先のニーズに合った資金調達の方法を
ご提案しています。

また、シンジケートローンや私募債は、
地元企業の資金調達手段として定着し
ており、引き続き、お取引先の多様化
する資金調達ニーズに積極的にお応え
しています。

情報渉外によるビジネスサポート

神奈川県内および東京西南部の幅
広いネットワークを活用した付加価値
の高い情報提供を通して、お取引先
の経営課題解決を支援しています。

また、お取引先の販路拡大ニーズ
にお応えするため、ビジネスマッチ
ングに積極的に取り組むとともに、
商談会の企画・開催もおこなってい
ます。平成24年10月には、全国
の地方銀行39行が参加した商談
会「地方銀行フードセレクション」
を開催しました。

お客さま、株主、行員、地域社会にとって
魅力あふれる金融機関

Tackle for the Dream

横浜銀行は平成25年4月より3年間を計画期間とする新中期経営計画『Tackle for the Dream』をスタートいたしました。

当行を取り巻く外部環境は低金利の継続やパーゼルⅢ規制導入など当面厳しさが続く見込みですが、一方、神奈川県は当面人口増加が続き、マーケットとしては恵まれています。こうした環境に対応し持続的な成長を実現するため、中期経営計画を「長期ビジョン実現に向け、『磐石な営業基盤』を拡大・深化させ、『強靱な経営基盤』を維持・強化していく3年間」と位置づけ、RORA向上、ノンアセットビジネス、コンサルティング、クロスセル、本部ダイレクト営業に特に注力していきます。

中期経営計画 Tackle for the Dream (平成25年4月~平成28年3月)

長期ビジョン実現に向け、『磐石な営業基盤』を拡大・深化させ、『強靱な経営基盤』を維持・強化していく3年間

【特に注力すること】
RORA*向上
ノンアセットビジネス
コンサルティング
クロスセル
本部ダイレクト営業

*RORA=
リターン・オン・リスクアセット

計画期間中の 経営目標と目標達成のための基本戦略

経営目標

- お客さまの問題解決に資するソリューションを提供し、お役に立つことで、お客さまに選ばれる銀行をめざしていく。
- 特に、地域のお客さまとの接点拡大・取引の深化を追求し、さらなる成長をめざしていく。
- 健全性、収益性、成長性のバランスが取れた銀行をめざしていく。

基本戦略

- ① 個人のお客さまとの接点拡大と取引の深化 **PICK UP!**
- ② 法人・公共のお客さまの問題解決支援とメイン取引拡大
- ③ 市場運用のリスク・リターン向上
- ④ 効率的なオペレーションによる生産性向上
- ⑤ 強靱な経営基盤の維持・強化

PICK UP!

【個人のお客さまとの接点拡大と取引の深化とは?】

当行のお取引先数とメイン先数

平成25年3月

平成28年3月(目標)

現在、メイン先*としてご利用いただいているのは約4割の230万人。

メイン先*
230万人

メイン先*
約250万人

お客さまのニーズに応え、メイン先としてのお取引数の増加!

お取引先 514万人

当行とのお取引が少ないお客さまに対してニーズに合ったサービスのご提供をおこない、メイン先としてお取引いただくことをめざします。

*「メイン先」は、当行を中心に
ご利用いただいているお客さま
(当行定義)。

外部環境

- 神奈川県は当面人口増加
- 金利は当面低位安定
- 企業の海外進出増加により産業構造が変化
- パーゼルⅢ規制の導入
- 景気は緩やかに回復
- など

前中期経営計画を踏まえた課題認識

- 貸出金残高は増加したが、利回りは低下
- 無担保消費系ローンの残高が減少
- 役務取引等利益は横ばい など

平成24年度実績	
個人メイン先数*	230万人
役務取引等利益比率(連結)	20.0%
当期純利益ROE(連結)	6.8%
当期純利益RORA(連結)	0.82%
普通株式等Tier1比率(連結)	11.28%
OHR(単体)	47.6%
与信関係費用比率(単体)	0.16%

*「個人メイン先数」は、当行を中心に
ご利用いただいている
お客さまの数(当行定義)。

平成27年度における目標数値	
個人メイン先数*	250万人程度
役務取引等利益比率(連結)	22%程度
当期純利益ROE(連結)	7%程度
当期純利益RORA(連結)	0.8%程度
普通株式等Tier1比率(連結)	11%程度
OHR(単体)	40%台後半
与信関係費用比率(単体)	0.15%程度

前中期経営計画
New Horizon 2nd Stage
(平成22年4月~平成25年3月)

中期経営計画
Tackle for the Dream
(平成25年4月~平成28年3月)

Next Stage

平成25年4月

平成26年4月

平成27年4月

平成28年3月

はまぎんの自己紹介

(平成25年3月31日現在)

会社概要

名称	株式会社 横浜銀行 (英語表記:The Bank of Yokohama, Ltd.)
創立	1920年12月16日
本店所在地	神奈川県横浜市西区 みなとみらい3丁目1番1号
総資産	13兆2,387億円(単体) 13兆4,687億円(連結)
預金	11兆4,849億円(単体) 11兆4,502億円(連結)
貸出金	9兆3,898億円(単体) 9兆3,439億円(連結)
資本金	2,156億28百万円
発行済株式総数	1,310,071千株
自己資本比率	13.99%(連結ベース:国際統一基準)
従業員数	4,593人
拠点数	610 [国内] 605 (本支店 196、出張所 8、 無人店舗(ATMコーナー)401) [海外] 5 (支店 1、駐在員事務所 4)

国内関連会社

- 横浜事務サービス株式会社
- 横浜キャリアサービス株式会社
- 浜銀モーゲージサービス株式会社
- 株式会社はまぎん事務センター
- 株式会社バンクカードサービス
- 浜銀TT証券株式会社
- 浜銀ファイナンス株式会社
- 横浜信用保証株式会社
- 横浜キャピタル株式会社
- 株式会社浜銀総合研究所

業績ハイライト

- 金利低下による国内資金利益の減少などから、業務粗利益は2,023億円と前年度比13億円減少しましたが、経費が964億円と前年度比19億円減少したため、実質業務純益は前年度比5億円増加の1,058億円となりました。また、OHR(業務粗利益経費率)は47.68%と、引き続き邦銀トップクラスの水準を維持しました。
- 当期純利益については、法人税率の引下げにより税負担が軽減されたことなどから、前年度比42億円増加の533億円となりました。
- 国内貸出平残は前年度比5.16%増加の9兆1,947億円と初めて9兆円を超過しました。また、国内預金平残は前年度比2.82%増加の10兆8,432億円と引き続き堅調な伸びとなりました。
- 平成25年3月から導入された新しい自己資本比率規制であるバーゼルⅢ基準にもとづく普通株式等Tier1比率は、11.28%と規制水準を上回り、安定した経営基盤を有しています。

C O L U M N



はまぎんの支店でよく見かけるこのマークって何ですか?





これは、はまぎんのブランドシンボルです。

<ブランドシンボル>

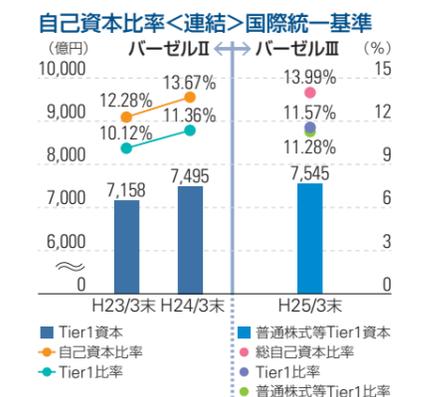
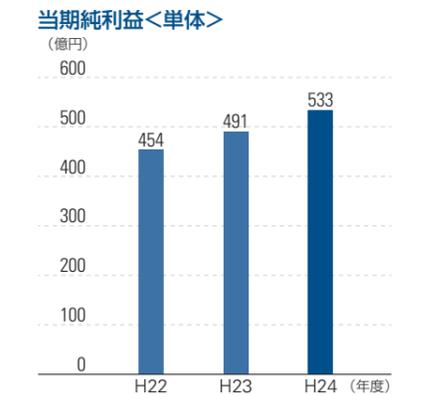
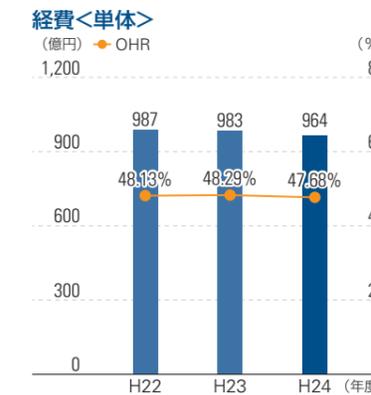
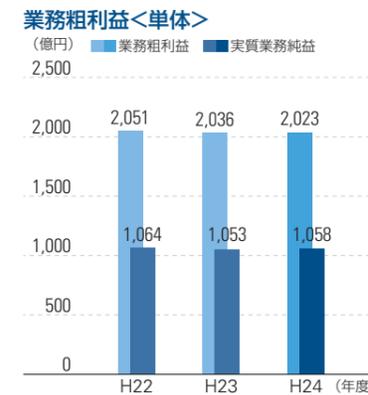


Bank of Yokohama

【フォルム】
船の前方正面を見上げたスケール感あるフォルムは、お客さまと横浜銀行が一隻の大きな船となって、新天地をめざし、力強く航行する姿。お客さまとともに成長し続けていきたいという私たちの思いを込めています。

向かい合った2つのエレメントは、お客さま一人ひとりと常に向き合い、真摯に耳を傾けようとする私たちの姿勢を表しています。

【カラー】
濃いブルーは信頼感・安定感を表す“ディーブーション”、薄いブルーはオープンな姿勢と柔軟性を表す“クリアスカイ”。大切にしたい2つの価値が両立している姿を表現しています。



業務粗利益
預金、貸出金、有価証券などの利息収支を示す「資金利益」、各種手数料などの収支を示す「役員取引等利益」、債券などの売買損益を示す「その他業務利益」などの合計で、銀行の基本的な業務の成果を示すものです。

OHR
業務粗利益に対する経費の割合を表し、効率性を示す指標のひとつです。OHRの指数は低いほど効率的であることを示します。

自己資本比率
自己資本比率は、リスクに応じて計算された資産(リスク・アセット)に対する自己資本の割合です。また、自己資本のなかの中核を占めるTier1のうち、最も質の高い普通株式等Tier1のリスク・アセットに対する割合(普通株式等Tier1比率)は、銀行の本質的な健全性を示すものです。

<ブランドスローガン>

Afresh

あなたに、あたらしく。

“Afresh(アフレッシュ)”は、「あらたに」「再び」「さらに」を意味し、単にあたらしさをめざすのではなく、今あるものを「より良いもの」へと高めていく姿勢や動きを示す言葉です。

“あなたに、あたらしく。”を加え、「お客さま一人ひとりに、最適な形で、あたらしく(Afresh)」の意味を込め、既成概念にとらわれず、お客さまの思いや願いを実現していきたいという私たちの意志を表しています。



Bank of Yokohama

横浜銀行

平成25年7月

発行 横浜銀行 経営企画部広報CSR室
〒220-8611 横浜市西区みなとみらい3-1-1
TEL (045) 225-1111(代表)

インターネットホームページ <http://www.boy.co.jp/>